



## 法職茗荷谷研究室 在学生の1日

# ONE DAY

**鎌苅 瑞葵さん**

法学部法律学科2年  
法職茗荷谷研究室・  
瑞法会研究室所属  
中央大学附属横浜高等学校卒業

「法律家になる」という同じ目標を持った学生たちが切磋琢磨する法職茗荷谷研究室。質の高い授業や充実した設備環境を先輩たちはどのように生かし過ごしているのか? 2人の在学生のある1日の様子と、学びに対するリアルな実感をお届けします。



## インプットとアウトプットが結びついた学びに 成長の確かな手応えを実感!

高校時代から「将来は弁護士になりたい」という思いがあり、法職講座をはじめ、目標を実現するための環境が整っている中央大学法學部を選びました。法曹を目指すために予備校に通う人が多いですが、中央大学法學部であれば、大学が提供する学修プログラムだけで、必要な力を着実に積み上げていけると思ったことが入学の決め手です。これまでの授業で特に役立っていると感じるのが、法律論文作成セミ。最初は、法的な論文を書くことが不慣れで難しいと感じましたが、授業を担当する弁護士の先生に繰り返し添削いただき、ポイントを分かりやすく示していただく中で、着実に書く力が身についている実感があります。学修を通じ、法律の知識とアウトプットする力がバランスよく伸びている手応えがあります。



### 08:00 法職講座(オンライン)

オンラインだから自分のペースで学習が可能。  
わからないところがあっても、気軽にメールなどで質問できます。



### 12:30 昼食

気の合う友人たちと昼食タイム。  
午後の学習に備えエネルギーをチャージします。



### 13:30 図書館で自修

図書館や研究室をはじめ、自修スペースが充実しています。

## 同じ目標を持つ仲間に囲まれ、 安心して学べる環境がある!

司法試験の勉強は、ひたすら一人で黙々と行うイメージを持っていたのですが、中央大学法學部に入學し法職講座を受講してみると、同じ目標に向けて学ぶ仲間ができ、先輩もすぐ側にいてアドバイスをくれるなど、安心して学修に取り組むことができます。司法試験に向けて段階的にステップアップできるようにカリキュラムが設計されているだけでなく、研究室に専用のロッカーや学習机が用意されているなど、自學の環境も充実しています。私が特に心がけているのは、時間を有効に活用すること。授業と授業の間の時間を使自習に当てるほか、通学中の電車の中でも参考書を開くなど、授業で学んだ内容を確実に定着させられるように努めています。



### 09:00 法學部の授業

午前の授業は、法學部の専門科目を中心。  
しっかり集中して臨みます。



### 12:30 昼食

安くて美味しいメニューが豊富な学食。  
集中力を維持するには栄養補給も大切です。



### 13:30 研究室で自修

基礎講座の動画を視聴するなど、午後は主に自修に当ります。

